

一般質問通告事項一覧表

平成25年 第2回 俱知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
1	森下 義照	公営施設の適正な維持管理の実施について	<p>1 公営住宅について</p> <p>公営住宅等長寿命化計画により、あらゆる角度から日々対応されていることと思われませんが、今年3月にひまわり団地において発生した落雪破損ですが、あまりにも対応が悪いように思われます。</p> <p>5階建でしかも建設後まだ新しい建物で、緊急を要する改修の必要性はないという安心感からであろうと思われま。</p> <p>公営住宅の維持管理は、町が行う部分と入居者が行う部分があるが、その区分が徹底されていない様に感じます。高所の屋根等については町が対応すべきであり、団地内の管理人に委託すべきでないと考えます。また、発生してから上部に報告もなく現場はそのまま約1カ月程同じ状態で放置されていた。上部が確認後廊下の雪やガラスの破損を処理し、窓にコンパネを張りつけ応急処置を施した。</p> <p>しかし、その後も進展がなく、3、5月が経つ現在も窓はそのままであり、いつの時点で正常な形になるのか。</p> <p>こう言ったことは、自分が住んでいる建物では考えられない状況であり、やはり他人事と思うからだと感じます。</p> <p>公営住宅は、誰もが安心して暮らすことができる住戸、住居環境づくりが基本目標であり定期的に点検を行い、改修、改善を図っていくことが、無駄な経費の削減に繋がり、経費の有効利用ができるものと感じますが、町長のご意見を伺います。</p> <p>2 その他公設建物（2件）について</p> <p>1）東陵中学校跡の利用法は、何時の時点で再使用の決断をし、使用迄の空間をどの様に管理するのか。</p> <p>2）公民館のポンプ室（飲料水）や屋根ドレン配水管にかかわる改善方策は、年度内で考えているのか。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
2	森下 義照	新設学校給食センターに係わる進捗状況について	<p>学校給食センターの新設については、3月の第1回定例会に於てそれぞれ各議員から、厳しい指摘がされて実施設計予算の組み替え等がなされ、再検討を余儀なくされましたが、以降どのような検討がなされたのか以下について回答を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> この度、出された立派な基本設計冊子（概要版）は、再検討された物なのか、それとも最初の基本設計予算に基づいたものなのか。最初の基本設計だとした場合、何社で検討された一つなのか。 この度の行政報告で教育委員会議の中で協議を重ね、施設・設備等に関する方向性を整理したと報告を受けましたが、その内容を詳細にお示し下さい。（方向性の整理された資料提出） 2項によって整理した内容をもって実施設計の補正予算を要求するのか、出すとしたら何社の見積によって決定し、金額的に前回よりどの程度削減されたものなのか。 実施設計が承認された場合、着手は承認後どの時点でを行い、完成、使用開始の目標は3月議会の回答と変わらないのか（26年4月着工27年7月完成）夏休み後からの使用開始 もし4項の予定に基づき実行する事になった場合、町長部局と調整ができ予算的に可能となるのか <p>以上の点について、教育委員会での検討協議内容を教育長に伺います。</p>	教育長	
3	盛多 勝美	主要農作物の植え付け面積と生育状況について	<p>雪解けの遅れ、5月以降の少雨の影響など農作物に不安視するところですが、町内の主要作物の植え付け面積と生育状況をお聞かせ下さい。（先般町長の行政報告で5月15日まで聞きましたので、それ以降をお願いします）</p> <ol style="list-style-type: none"> 主要農作物の植え付け面積と生育状況 大和原種圃場の植え付け面積と生育状況 	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
4	盛多 勝美	花園牧場の将来について	<p>今年の雪解けは、農家の方々の農作業に大きく影響をきたしました。当然、花園牧場の作業にも大きく影響し、入牧日が遅れたと聞いております。入牧期間が短くなれば、入牧収入にも大きく影響いたします。そこで、今後の花園牧場の将来をどのように展望しているのかお考えをお聞かせください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 今後の乳牛、肉牛の推計頭数の推移について。(酪農近代化計画・肉牛計画) 2. どの程度まで、酪農家の減少で牧場運営を行政として検討されるか。(計画と現状の実態を評価ください) 近隣町村を含めた広域利用の検討、入牧頭数の拡大の可能性は如何か。 3. 草地の更新、改良は実施しているが、管理施設、機械の更新等相当経年劣化が見受けられるが、計画的な事業投入の考えはないのでしょうか。 	町長	
5	〃	職員の給与削減の取り組みと対応について	<p>政府が地方公務員の給与を国家公務員並みに引き下げるよう地方自治体に求められた問題で、本町としての対応と取り組みについてお聞かせください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本町職員の給与水準について、ラスパイレス指数と管内他町村の比較でどのような状況か。 2. 今回、国から要請の具体的な給与減額内容。 3. 交付税算定において見込まれる給与相当の削減額は。 4. 特別職については、どのような扱いに。 5. 地元経済に与える影響は大きいと思われるが。 	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
6	樋口 敏昭	交差点の安全対策について	<p>高校通りからメルヘン通りを左折する交差点が大型車の左折に対して、内輪差の確保が不足しているのではないのでしょうか。統合された倶知安中学校のスクールバスが左折時に苦慮しているように見受けられます。メルヘン通りの停止線位置の変更や、横断歩道の位置変更などの安全対策は町の責務と考えますが、町長の見解を伺います。</p>	町長	
7	〃	ガバメント 2.0 導入で我が町も住民サービスの向上を！	<p>行政と住民が協力して住民サービスの向上につながる、ガバメント 2.0 の実施でより質の高い住民サービスを提供できないか可能性について伺います。</p> <p>また他の自治体でのガバメント 2.0 導入成果の資料も求めます。</p>	町長	
8	笠原 啓仁	子ども・子育て支援法の概要と本町としての取り組みは	<p>本町における子ども子育て支援施策に関し「子ども・子育て支援法施行に向けた実のある施策となるよう、段を踏みながら、前に進めてまいりたい」との町長の考えが先日の行政報告で示されました。その考えに基づく関連議案として「倶知安町子ども・子育て会議条例の制定について」が提案されています。</p> <p>法の施行とそれに基づく条例の制定などにより、本町における子ども・子育て支援がより充実したものになることが望まれます。</p> <p>そこで、以下の点についてご説明ください。</p> <p>① 子ども・子育て支援法とその関連 3 法の概要</p> <p>② 本町としての具体的な取り組みについて</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
9	笠原 啓仁	生活保護費削減 削減内容と受給者への影響は	<p>政府の新年度予算が5月に成立し、生活保護費が今年8月から大幅に削減されることが確定しました。 以下の点についてご説明ください。</p> <p>① 削減内容 ② 本町における受給者への影響 ③ 本町としての対応・対策</p>	町長	
10	〃	「マイナンバー制度」 どのような制度ですか	<p>5月24日、参議院で「共通番号制度法」（マイナンバー法）が成立しました。2015年から制度がスタートするとのことです。 国民すべてに11桁の番号を割り当て国が一元管理するという「住民基本台帳ネットワークシステム」がスタートしたのが今から11年前の2002年8月（本格稼働は2003年）でした。 今回の「マイナンバー制度」の実施には、その住基ネットシステムをはるかに上回る費用が必要と言われていています。また、個人情報の漏えいなどの問題を指摘する声もあります。住基ネットの検証もないまま、巨費を投じて実施しようとしている「マイナンバー制度」とはいったいどのような制度なのでしょう。制度の目的や概要、導入に向けた今後の流れなどについてご説明ください。</p>	町長	
11	〃	子宮頸がんワクチン 副作用の心配はありませんか	<p>子宮頸がん予防促進事業として進められてきた予防ワクチンの接種に対する国の補助制度は昨年度で終了しましたが、自治体独自の事業としてワクチン接種を継続しているところも少なくありません。本町においても「子宮頸がん予防ワクチン無料接種は、国庫補助は終了していますが、子宮頸がんの予防対策として有効であり、実施を継続いたします。」と町政執行方針にもあり、その費用として528万円が今年度の予算に計上されています。</p> <p>(次頁に続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(11)	(笠原 啓仁)		<p>(前頁より)</p> <p>予防効果が期待される一方でワクチン接種による被害が全国各地から報告され、「被害者連絡会」も設立されたことなどが新聞・テレビで報じられています。</p> <p>そこで、以下の点についてご説明ください。</p> <p>① 被害（副作用）の状況 ② 町民に対する情報提供と町としての対応</p>		
12	〃	電気料金値上げ 「安いところ」と契約できませんか	<p>北電は、今年9月1日からの電気料金値上をめざし、全道各地で説明会を実施しています。以下の点についてご説明ください。</p> <p>① 値上げの内容 ② 予想される町としての負担増 ③ 「安いところ」からの電気購入に向けた検討</p>	町長	
13	〃	給食センター 改築にあたっての理念・方針を明確に	<p>前回の定例議会で町長、教育長は「経費の節減を含め議会の理解が得られるよう改築に向けた作業を急いで進めたい」との考えを示しました。</p> <p>当初予算に計上されていた実施設計委託料は修正されましたが、修正動議に賛成した議員の皆さんもセンターの改築それ自体には反対していません。主な修正理由は建築費用が「高い」ということでした。</p> <p>しかし、この費用が「高い」という理由についても、教育委員会としての改築にあたってのしっかりとした理念や方針に裏打ちされたものであるということが理解できれば、誰もが納得するはずで、衛生管理基準を満たしていない現行のセンターから、安心・安全な給食を提供できるセンターへの一刻も早い改築を誰もが望んでいます。</p> <p>そこで以下の点について明らかにしてください。</p> <p>(次頁に続く)</p>	教育長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(13)	(笠原 啓仁)		<p>(前頁より)</p> <p>①センターの改築に当たっての教育委員会としての理念・方針（どのような給食を子どもたちに提供したいのか）。</p> <p>②基本計画書（全議員に配布）において、委員会としての理念・方針を具体化するためにはどうしても「ケチる」ことのできない部分（「かかるものはかかる」という部分）。</p> <p>③本町における「食育」の観点から見た場合、センターの改築はどのように位置付けられるのか。</p>		
14	竹内 隆	泊原発について	<p>1. 泊原発再稼働について</p> <p>2. 災害弱者避難計画について</p> <p>3. 避難等措置計画について</p>	町長	
15	〃	ひらふ坂のロードヒーティングとひらふ周辺地区住民の受益者分担金について	<p>1. 道々駅前通りロードヒーティングについて</p> <p>2. 道々ひらふ坂ロードヒーティングについて</p> <p>3. ひらふ周辺地区住民の受益者分担金について</p> <p>4. 住民投票について</p>	町長	
16	〃	本町職員の給与について	<p>道職員の給与削減が平均 7.1%と決定しました。この経過と結果を受けて、市町村でも削減する方向の市町村が 72 あり、検討中が 66 あるとのこと。本町職員の給与についてはどうなるのでしょうか？</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
17	磯田 龍一	本町基幹産業（農業）の課題と振興について	<p>今日、農家は自然界の過酷な試練に立ち向かっています。</p> <p>本年は、春先の異常低温により、融雪が進まず農作業が大きく遅れ、蒔付け（播種）が平年より15日～20日と大幅な遅れを余儀なくされ、合わせて、今日降雨がなく、発芽生育に著しい障害が起きており、今後の作柄が大変心配されます。</p> <p>近年の天候不順（異常気象）の影響は耕作者の農家にとっては、看過できない不安要素であり、外圧のTPP問題と共に重要な課題であります。</p> <p>こうした中、町の農業関連予算は76億4千600万の全体予算の2.7%2億894万3千円であります。最初にこの額について見解を賜ります。次に1～5の設問に具体的にお答え下さい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 異常気象を踏まえ、技術指導、作況掌握の対応について 2) 集落再編（高齢化）と農地集積をどのように取り組むのか伺います。 3) 担い手の育成（新規就農者の確保）は？ 4) もう一方の基幹産業の「観光」との連携、強化は大切な視点、ビジョンを 5) 6次産業化の推進にどう取り組むか 	町長	
18	〃	倶知安駅の一番線ホームの活用について	<p>函館本線の要衝として、今日迄倶知安駅の役割は公共交通の中心的使命を果たし、本町経済に大きく貢献、市街地の活性化を後押しして、シンボリック的存在であります。</p> <p>冬季は、パウダースノーを求め世界各地より多くの観光客が降り立ち、賑わいを見せています。</p> <p>こうした中、通勤、通学の利用と共に、高齢者が小樽、札幌の病院に受診する際に、大きな負担を感じているのが、渡りホームの階段の昇降であります。利用者の切実な声が届いています。</p> <p>そこで今日、使われていない胆振線の一番ホームを活かし、高齢者（次頁に続く）</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(18)	(磯田 龍一)		(前頁より) や障がい者に配慮した機能に替え新幹線開通迄、20 数年先です、それまでの改善を駅関係者に要請し、実現に向かって取り組んで戴きたく、町長のご所見を賜ります。		
19	佐名木 幸子	子宮頸がんの予防接種について	子宮頸がんが毎年 3,000 人強が亡くなっていることから、防止できるワクチンの定着は安心とされておりました。しかし先般、重い副反応が出ていると報道を受け保護者などから不安の声がございます。 日本産婦人科医会では、「複合性局所疼痛症候群」の疑いがあるとの見解を示しており、ワクチンの成分によるものではなく「注射針等の刺激がきっかけとなって発症すると考えられ」因果関係についても不明だとしています。 今年 4 月からは、定期接種化になりましたが、今までの実施の中で、倶知安町では副反応等の実態はあったかどうか、また町民からの心配や不安の声、質問は如何か、状況をお聞かせ願いたいと思います。	町長	
20	〃	町営住宅の管理体制について	町住の管理体制につきましては、以前から多岐に渡って、住民から苦情、意見、質問を受けてきております。 ここで細部に渡って述べるまでもなく、関係部局はよくご存じのことと思います。 管理する方にも住民の方にも、よく理解して頂くために、一度整理をして「どこまでが管理人のすべきこと」なのか分かりやすく、明確な規約を作成すべきだと考えます。 先般の積雪によるひまわり団地の事件におきましても周辺から管理人にも限度があるのご指摘の声がございます。 そこで、管理人という重さよりも、連絡係（仮称ですが）というような気軽な名称に変えては如何かと思えます。 ご見解をお伺い申し上げます。	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
21	佐名木 幸子	町営住宅の住み替えについて	<p>町住の広い居室に入居していた世帯も、後に人数が減り一人暮らしになった場合、逆に単身用居室の方が結婚等により人数が増えた場合、住み替えについてのご相談はありますか？ありましたら事例等お聞かせ下さい。また、どのように対応なさっているのかも伺います。</p> <p>広い居室に住んでいる世帯でも、やがて、子どもさんが独立したりご家族の他界により一人暮らしになった場合、単身用居室への移転について、現行規則の定めがなければ、勧めることは難問かと思えます。</p> <p>一方で子育て中の若い世帯が広い居室に入居を希望しても、なかなか空きがないことも事実であります。そこで、現在入居している人達は別として、将来は新入居世帯から単身になった場合、住み替える規則（誓約書）を設けてはどうかと思えます。移転での費用の補助の問題もあると思えますが、若い世帯が倶知安町に定住できる一環でもあることを考慮にご所見をお伺い致します。</p>	町長	
22	原田 芳男	泊原子力発電所について	<p>1、三月定例会で町長は防災計画については住民の意見を十分に聴いて、とり進めたいと答えましたが、どのように取り組みましたか。</p> <p>2、北電は電気料金の大幅引き上げを申請していますが町への影響は</p> <p>3、元北電社員が講演で明らかにしていますが、値上げの大部分は原発稼働に必要な経費で、原発を動かさなければかからないものだと述べています。それが事実であれば原発の廃炉がいいこととなりますが、町長はどう思いますか。</p>	町長	
23	〃	農業振興について	<p>1、本年は雪解けが遅く、蒔きつけの遅れが心配されます。</p> <p>①どのような状況でしょうか</p> <p>②適切な技術指導が必要ですが、対応は</p> <p>2、安倍首相はTPPへの協議入りを表明し、7月の会合に出席の予定です。TPPへの参加によって深刻な影響があるのではと心配されています。農業に係わっては農水省や道が影響額の試算を行っています。政府試算でも農林水産物の被害は三兆円とされています。</p> <p>(次頁に続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(23)	(原田 芳男)		(前頁より) ①倶知安町の農業への影響額はいくらぐらいでしょうか ②公共事業への影響はどうでしょうか ③その他にどのような影響が考えられるでしょうか		
24	〃	観光について	町長はひらふ高原地域活性化事業の取り組みを行うとして、平成25年5月28日施行の「ひらふ高原地域のまちづくりを検討する会設置要綱」を策定しました。要綱によると趣旨として、地域の整備事業の在り方などを検討して町長に意見具申するとされています。そして15名の委員で構成するとされています。この会が倶知安の基幹産業である観光にどのように寄与するのか心配をするものです。 1、「ひらふ高原地域のまちづくりを検討する会」がたたき台を作り地域に提案、意見集約を行うことになっています。地域だけでいいのでしょうか？町のお金は必要ないのでしょうか？町予算が事業に使われるのであれば町民の合意が必要ではないのでしょうか。特に国定公園は国民の財産です。 2、町の大事な観光産業の発展に係わる事業を行うのに要綱で行うのはおかしいのではないのでしょうか。 事業推進のために商工観光課、企画振興課、建設課の三課で「ひらふ高原地域都市機能整備プロジェクトチーム」を設置することになっています。行政が推進体制を作って係わる以上、条例の制定が必要ではないのでしょうか。	町長	
25	〃	お年寄りの暮らしを応援	1、福祉ハイヤーの所得制限の廃止 2、温泉、銭湯入浴割引制度の創設	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
26	原田 芳男	学校教育における父母負担について	<p>1、学校指定の制服、上履き等は学校が指定していますが父母はどのように求めていますか？ 入札などは行われているのでしょうか。</p> <p>2、学校指定以外のもものではダメなのでしょうか？</p> <p>3、ダメだとしたら強制する、法的根拠はどのようなものなのでしょうか</p> <p>修学旅行について</p> <p>1、子供たちが楽しみにしている修学旅行については父母の間では一般のツアーなどと比べるとあまりにも高額ではないかと疑問の声が寄せられています。なぜ高いのでしょうか？</p> <p>2、一般のツアーと比較したらどうなるのかを検証する必要があります。</p> <p>父母は学校指定や学校が示した金額を受け入れざるを得ません。このような現状を踏まえるときちんとした説明が求められます。</p>	教育委員長	
27	榑 政信	第5次総合計画、前期の総括と後期に向けた検討はどの様に行われていますか。	<p>今年度の町政執行方針で町長は「平成25年度は、第5次総合計画の前期基本計画の最終年となるため、前期計画の総括・評価、後期基本計画を策定するとともに、予算重点事項の事業について、事務事業評価を試行するほか、まちづくり町民アンケートを実施いたします。」と述べております。</p> <p>そこでお聞きいたします。前期計画の検証作業はどの様な工程で進められているのでしょうか。</p> <p>また、検証作業には、庁内ワーキングチーム会議はもとより、第5次総合計画策定時に多大なる尽力をいただいた町民の皆さんが参画した「まちづくり協働会議」や「総合計画審議会」などで行われているのでしょうか。</p> <p>前期計画の総括・評価は、後期基本計画を策定する上で大変重要なことで、反省なくして次への前進はありません。詳細な検証が必要ですし、検証作業状況の広報活動も随時行うよう要望いたします。尚、当初予算の企画費に総合計画審議会の会議費などが計上されておりませんが、十分な検証作業が可能でしょうか。</p> <p>総合計画に関する現況と今後の予定について、お聞かせ下さい。また、「事務事業評価」の試行概要についてもご説明下さい。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
28	榑 政信	住民による基本条例制定の要望に、どう対応しますか。	<p>ニセコひらふ地区の住民の方々から町長に対して『「倶知安町エリアマネジメント制度創設に関する提案書」の提出及び早期実現について』の要望書が5月末に出されたとのことです。</p> <p>地域コミュニティの維持・改善を住民自らが財源を負担し、自らが行うためのシステム（B I D、C I D）を行政としてバックアップすることであると思います。</p> <p>このシステムは、ニセコひらふ地区だけではなく、駅前商店街や都通り飲食店街等にも利用できるもので、アパートの多い町内会にも活用できそうです。自助・共助といった新しい公共といえるかもしれません。</p> <p>そのような、自主的なまちづくり活動を支援する基本条例制定について、町長はどの様に受け止め、考えておりますでしょうか。</p> <p>町長のご見解と今後の対応についてお聞かせ下さい。</p>	町長	
29	〃	平成24年度の豪雪被害は、不可避であったのか。	<p>平成24年度、今シーズンの豪雪の状況は、総降雪量が10.51mと平均降雪量（12.64m）を下回っているものの、最大積雪量が2.25mで寒冷であったため、融雪が遅れ、何時までも積雪量が多い日が続き、建築物などへの被害が例年以上に多かったようです。町の公共施設も例外ではなく、先の臨時会で修繕費が付いたひまわり団地など多大な被害を受けましたが、町施設全体の被害状況について、ご説明願います。（経済建設常任委員会に報告のあった道路の融雪災害は除く）</p> <p>ひまわり団地の修繕のように公有物件建物災害共済金といった保険金があるので一般財源の出費を抑えることができますが、被害を被らないような維持管理や対策を取らなかった人災的の要素もないとは言いきれません。雪害ばかりではなく、これまでも公営住宅でも問題になってきたように、適切な維持管理体制の不備ともいえるように思いますが、どの様に認識しておりますか。</p> <p>不特定多数の方が利用する特殊建築物は、所有者・管理者により適正な状態に維持することが義務付けられております。本町の施設の維持保全に関する準則又は計画は策定されているのでしょうか。</p> <p>町長並びに教育長から現状やお考えをお聞かせ下さい。</p>	町長 教育長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
30	作井 繁樹	健全で持続可能、且つ “適正”な財政運営	<p>「自ら治める”責任” こうした分権改革の方向性を受けて、本町においても様々な行政改革に取り組み、この10年間の伊藤前町長、福島町長並びに職員の皆さんの努力が功を奏し、一つのバロメーターである実質公債費比率、平成23年度決算ベースで13.6%となったことはご案内の通りであり、高く評価されるべきと考えております。そうした取り組みの中で現在の第5次総合計画が策定されていると承知しておりますが、取り分けその要である財政運営の基本方向として、基本構想では「健全で持続可能な財政運営が不可欠」とし、その基本構想の下で基本計画が策定されている訳ですが、今年度で前期が終了、今年度は前期基本計画の総括、並びに後期基本計画の策定が行われることもご案内の通りであります。そこで、健全で持続可能な財政運営が不可欠であることは言うまでもありませんが、私は“適正”なる視点も大変重要であると考えており、後期基本計画に“適正”なる視点を盛り込むため、また、必要に応じては財政運営の適正化を図るための数値目標となる新たな計画の策定も視野に入れつつ、この10年間の行政改革、並びに前期基本計画を検証すべく順次質問させていただきます。</p> <p>1、第5次総合計画の財政運営の基本方向について (1) 前期基本計画の財政運営の方針の総括 前期基本計画、第1章5(2)財政の見通し「■歳入・歳出の実績と見通し(*P10上の表)」の平成20~25年度の歳入・歳出見通しに対する実績(見込み)に関する資料をお示し下さい(資料の提出を求めます)。その上で、実績(見込み)に対する認識、評価、並びに前期基本計画の財政運営の方針の総括を伺います。 (2) 後期基本計画への踏襲 所期の目的は果たされたとしても、総括を踏まえ財政運営の方針は一定程度踏襲されるべきと考えますが、後期基本計画の財政運営の方針への踏襲についての見解を伺います。</p> <p>2、倶知安町行政改革 集中改革プランについて (1) 倶知安町行政改革 集中改革プランの総括 このプランは平成17年度から21年度までの5カ年実施され、行(次頁に続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(30)	(作井 繁樹)		<p>(前頁より) 政改革の重点的な取り組みを趣旨とし、所期の目的は果たされたものと承知しておりますが、このプランの総括を伺います。</p> <p>(2) 基本的な考え方の踏襲 所期の目的は果たされたとしても、総括を踏まえ基本的な考え方は何らかの形で一定程度踏襲されているものと考えますが、何処にどのように踏襲されているのか、見解を伺います。</p> <p>3、倶知安町定員適正化計画について (1) 倶知安町定員適正化計画の総括 この計画は平成18年度から22年度までの5カ年実施され、効率的な町政運営を図ることを趣旨とし、所期の目的は果たされたものと承知しておりますが、この計画の総括を伺います。 (2) 基本的な考え方の踏襲 所期の目的は果たされたとしても、総括を踏まえ基本的な考え方は何らかの形で一定程度踏襲されているものと考えますが、何処にどのように踏襲されているのか、見解を伺います。</p> <p>4、倶知安町公債費負担適正化計画について (1) 倶知安町公債費負担適正化計画の総括 この計画は平成18年度から23年度までの6カ年実施され、実質公債費負担の適正な管理を趣旨とし、所期の目的は果たされたものと承知しておりますが、この計画の総括を伺います。 (2) 基本的な考え方の踏襲 所期の目的は果たされたとしても、総括を踏まえ基本的な考え方は何らかの形で一定程度踏襲されているものと考えますが、何処にどのように踏襲されているのか、見解を伺います。</p> <p>5、倶知安町財政健全化計画について (1) 倶知安町財政健全化計画の総括 この計画は平成19年度から23年度までの5カ年実施され、経費節減・業務の効率化を趣旨とし、所期の目的は果たされたものと承知しておりますが、この計画の総括を伺います。 (次頁に続く)</p>		

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(30)	(作井 繁樹)		<p>(前頁より)</p> <p>(2) 基本的な考え方の踏襲 所期の目的は果たされたとしても、総括を踏まえ基本的な考え方は何らかの形で一定程度踏襲されているものと考えますが、何処にどのように踏襲されているのか、見解を伺います。</p> <p>6、第3次倶知安町行政改革大綱について (1) 第3次倶知安町行政改革大綱の総括 この大綱は平成19年度から23年度までの5カ年実施され、事務・事業の見直しなど重点項目を集中的に実施することを趣旨とし、所期の目的は果たされたものと承知しておりますが、この計画の総括を伺います。 (2) 基本的な考え方の踏襲 所期の目的は果たされたとしても、総括を踏まえ基本的な考え方は何らかの形で一定程度踏襲されているものと考えますが、何処にどのように踏襲されているのか、見解を伺います。</p> <p>7、過疎地域自立促進特別措置法について (1) 平成22年国勢調査を基にした試算 国会では、過疎地域自立促進特別措置法に関し、平成22年に実施された国勢調査を反映させ、過疎地域を新たに追加するための準備が進められていると聞いております。平成22年国勢調査を基に試算した場合、本町は過疎地域の要件を満たすことが可能か否か、見解を伺います。 (2) 過疎地域自立促進市町村計画の策定などの準備作業 仮に過疎地域の要件を満たすとするならば、過疎対策事業債の活用などの特別措置を享受するために必要となる、過疎地域自立促進市町村計画の策定などの準備作業に即取り掛かるべきと考えますが、見解を伺います。</p>		

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
31	田中 義人	ニセコ観光局の進捗について	<p>先日の行政報告にもありました、ニセコ観光局について質問いたします。</p> <p>倶知安・ニセコ両町の観光課と、民間観光3団体をまとめマンパワー、資金共に合理化を図ることは観光団体のみならず多方面から注目、期待されているところだと感じています。</p> <p>ニセコ観光局は、行政と民間が融合して観光を産業としてしっかりと確立するため非常に意味の大きい取り組みであります。大局観的に多くの事業や方向性が考えられていると思いますが、実際には2つの自治体をまとめて行くことは容易なことでは無いでしょう。町長は今年度中には最低でも「準備室」の創設をすると公言している所ですので、具体的な組織形態の在り方がそろそろ見えていると考えます。広域で複数の行政団体が何らかの目的や事業を共同で行なう形態としては3つ程あり、1つは広域連合、1つは一部事務組合、そして法定協議会となっております。</p> <p>今回はどの制度で創設する予定なのか？またその時期はいつになるのか？伺います。</p> <p>そして先日、奥尻島で入島税の検討がされていると報道された法定外目的税について、ニセコエリアでの導入も不可欠だと考えますし、導入の検討もされています。倶知安町、ニセコ町で観光局を立ち上げた場合、この税金は両町同時に制度開始する事も重要な事だと考えます。法定外目的税導入への課題、可能性について町長の見解を伺います。</p>	町長	
32	〃	PFI・PPPの活用について	<p>現在、倶知安町福島町政は公債費比率H24年度では10.9%まで下げており、3年度平均12%台と一時期に比べますと優秀な数字になりました。しかし今後は古くなった公共施設の更新・新しい町づくりに必要な施設の整備など、苦しい財政の中更なる支出が増えていくことは明らかです。</p> <p>そこで、折角ここまで下げた公債費比率を上げずにインフラ整備を行なうため、一昔前に提唱された制度ですが安倍政権に変わってから良く耳にするPFI(Private Finance Initiative)やPPP(Public Private</p> <p>(次頁に続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(32)	(田中 義人)		<p>(前頁より)</p> <p>Partnership)の制度を利用して町づくりの検討が有効ではないでしょうか？</p> <p>倶知安町は、国内でも稀に見る海外からの投資対象となる地域であり、今後は新幹線や高規格道路の整備などで更に投資環境が整い、投資を呼び込む条件は揃っていると考えます。</p> <p>可燃ごみの焼却炉について、町長は民設民営という方向性を打ち出しております。このように、民間で出来ることは民間に委託し合理化を図る。併せてPFI等の制度を利用して公債費比率を上げずにインフラ整備を行なうという観点は今後暫らくは必要ではないでしょうか？</p> <p>喫緊の課題では、給食センターや保育所等の施設更新がありますし、役場庁舎にしても限界を迎えております。これらを全て今までと同じ方法で整備して行くとしたら、折角健全化された町の財政は急激に悪化してしまいます。そこで、これらの制度に対する見解と、給食センター、保育所などPFIや民間化の事例が多い施設に対する倶知安町の方向性についての見解を町長に伺います。</p>		
33	阿部 和則	施設改築～給食センターと保育所、どちらが先ですか？	<p>1. 我が町の危険な建物ランキング</p> <p>配布した資料1をごらんいただきたい。我が町の公共施設、古い方から並べてみました。町民が暮す町営住宅、町民が集う施設、子供達が保育を受ける場所、職員の仕事場、どれもこれも重要な施設ばかりです。建て替えの機運が高まっている給食センターと保育所も入っています。我が町では、震度5以上の地震が起きたことが無い、津波も無い、安心だと思っている方も多いと思います。しかしながら、奥尻・南西沖地震でM7.8震度6と大津波。東日本大震災の時はM9.0、震度7と大津波。奥尻の人も東北の人も同じような思いでいたはずです。今、同規模の地震が起きた時、残念ながら本町の施設で安全が確保されているのは、比較的新しい施設と耐震改修の終わった施設よりありません。</p> <p>防災担当課長が一生懸命地震災害を想定した避難方法を考えています。1次避難場所の多くは役場の公共施設です。ところが避難を開始した時点で既に崩壊しています。日中、平日に起きた場合、誘導の先頭にあ (次頁に続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ																
(33)	(阿部 和則)		<p>(前頁より)</p> <p>たる職員も多くの方が犠牲になっています。防災計画が機能しないパニック状態が続きます。残念ながらこれが我が町の公共施設の現状なのです。</p> <p>町長を始め、財政担当者はいつも言います。お金があれば、建て替える所は建て替え、耐震改修のしていないところは急いでほしい。しかしながら先立つものが無い。本当にお金が無いのでしょうか？</p> <p>次に我が町の財政状況について説明をいたします。</p> <p>2. 我が町の財政状況</p> <p>次の表をごらんいただきたい。</p> <table border="1" data-bbox="837 612 1731 940"> <thead> <tr> <th></th> <th>積立金現在高 (千円)</th> <th>地方債現在高 (千円)</th> <th>実質公債費 比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>倶知安町(H19年) 人口 15,632人</td> <td>485,116</td> <td>10,794,018</td> <td>24.2</td> </tr> <tr> <td>〃 (H23年) 人口 15,367人</td> <td>1,461,475</td> <td>7,593,950</td> <td>13.6</td> </tr> <tr> <td>全道平均(H23年) 人口 7,365人</td> <td>2,235,511</td> <td>7,604,766</td> <td>12.9</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">北海道町村議会議員研修会資料による</p> <p>積立金現在高が14億6千1百万。町長がはじめて予算を手がけた5年前に比べると10億円ほど増えました。最高は共和町の87億8百万から最低は、利尻町の4億4千5百万までと差はありますが、全道144町村平均22億3千5百万と比べるとまだ少し足りない程度となっております。</p> <p>次に、一般会計の地方債現在高（債務負担行為額を含む）が76億。最高は(最低と言った方がよいのでしょうか?)新ひだか町の228億5千万から最も少ない泊村の8億4百万までありますが、全道平均76億と比べるとほぼ平均値となっております。</p> <p>町村の財政の危険度を示す実質公債費比率は13.6%です。イエローカードを出される寸前だった6年前の24.2%と比べると大幅に改 (次頁に続く)</p>		積立金現在高 (千円)	地方債現在高 (千円)	実質公債費 比率	倶知安町(H19年) 人口 15,632人	485,116	10,794,018	24.2	〃 (H23年) 人口 15,367人	1,461,475	7,593,950	13.6	全道平均(H23年) 人口 7,365人	2,235,511	7,604,766	12.9		
	積立金現在高 (千円)	地方債現在高 (千円)	実質公債費 比率																		
倶知安町(H19年) 人口 15,632人	485,116	10,794,018	24.2																		
〃 (H23年) 人口 15,367人	1,461,475	7,593,950	13.6																		
全道平均(H23年) 人口 7,365人	2,235,511	7,604,766	12.9																		

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(33)	(阿部 和則)		<p>(前頁より)</p> <p>善しましたが、全道平均12.9%にはほんの少し足りないと言ったところですが、財政規模は人口にほぼ比例しますから、全道で144町村中、16番目の人口を有する倶知安町にとって、貯金はもつとなくては行かないけれど、借金は町村規模の割合から見て、かなり少ないと言ったところでしょうか。</p> <p>6年間財政健全化に努められ、数値が改善した今こそ町民の為に必要な予算を計上すべきと私は思うのです。それは何でしょうか？給食センターでしょうか保育所でしょうか？はたまた町営住宅や役場でしょうか？</p> <p>3. 児童福祉法 第一章 総則 第二条 国及び地方公共団体は、児童の保護者とともに、児童を心身ともに健やかに育成する責任を負う。</p> <p>保育所とは、この児童福祉法に基づき設置された児童福祉施設です。</p> <p>資料1に戻っていただき、改めて3保育所の現状についてお話しいたします。3保育所とも耐用年限が2年から14年に迫っており、老朽化が著しく早急の建て替え、移転が必要となっています。庁舎内における「学校施設転用検討会」では、平成24年6月22日に3保育所を統合し、他の児童施設2箇所と合わせ児童複合施設とする結論に至りましたが、その後の3保育所統合計画案では、児童福祉法による設置基準をクリアするには課題が多すぎると同時に多額の改修費用を要するとの指摘があり、いまだ結論に至っておりません。</p> <p>他に、候補地として耐震診断の対象とさえなっていない見捨てられた公共施設「世代交流センター」が上げられます。敷地面積が4,659㎡あり、さらには公民館の前庭も利用可能です。天然芝の屋外遊技場としての利用が可能です。「世代交流センター」は、23年度の利用者数が9,406人あり、その多くが児童です。ここの耐用年限は後6年です。実に月に784人の児童が危険施設を利用している事になります。</p> <p>一方で、保育所については運営面でも多くの問題が指摘されています。(次頁に続く)</p>		

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(33)	(阿部 和則)		<p>(前頁より)</p> <p>慢性的な保育士不足のため延長保育が短時間より出来ない事や、休日保育が無理な事。あるいは、「児童福祉施設の設置及び運営に関する基準」第33条に規定されているのにもかかわらず、嘱託医を置いてないため、発病した児童の対処すら出来ていない事等があげられます。</p> <p>結果としてどのようなことが起きているかと言うと、お迎えの時間が1分でも過ぎたら保護者に矢のような催促、子供が熱を出したらこれまた矢のような催促。“ぶらさがり児童”って知っていますか？このような雰囲気ですから子供も保育士に気兼ねし、5時を過ぎたら早く迎えに来て欲しくて、全員が教室の窓の手すりにぶら下がり外を見つめ、ひたすらお迎えにくるお父さん、お母さんを待っているのです。玄関待機児童も当たり前の光景になっています。これで児童福祉法第一章、第二条にうたわれている地方公共団体の責務を果たしていると言えるのでしょうか？</p> <p>中学校は、昨年耐震改修が終わり安全が確保されました。小学校はまだ大丈夫です。残りは202名の通う保育所なのです。保育所が終わって、初めて我が町の0歳から15歳までの安全が確保されるのです。地方公共団体の責任を果たした事になるのです。</p> <p>100名程度の保育所の建設にはおよそ4億円程度かかると聞いています。給食センターは12億円です。合計で16億円の内、補助金を2億円、残り14億円を町債で10億円、4億円を基金取り崩しで補ってもほぼ2年前、平成21年の財政水準、貯金が10億円、借金が83億円あり、実質公債費比率が17.9%あった時にしかならないのです。後は町長の決断次第です。保育所を先にするのか、給食センターを先にするのか、はたまた同時にするのか、町長のお考えをお聞かせください。</p>		
34	三島 喜吉	高速道路と街づくりについて	<p>悲願でありました北海道新幹線の札幌延伸が決定し現在工期の短縮に向けて陳情要請活動が精力的にすすめられている現状にあると思います。また高速道路の余市・倶知安間においては現在環境調査がこの夏までに終了し、来年度調査費の概算要求の採択にむけての行動をしていく予定とお聞きしております。倶知安町にとってこの高速交通ネットワーク(次頁に続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(34)	(三島 喜吉)		<p>(前頁より)</p> <p>クが完成することにより町づくりも大きく変化していくものと期待をしております。俱知安町の郊外地区に高速道路のインターチェンジの建設が予定されておりますが、このアクセス道路がどのように建設され、どのようにＪＲ俱知安駅や市街地区に結びついていくか、俱知安町の未来にとって大きなステップに繋がると思っております。</p> <p>そこで新幹線・高速道路と俱知安市街地をむすびつける道路網についての構想と街づくりのビジョンについてお伺いしたいと思っております。</p>		
35	〃	環境と調和した農業の推進について	<p>現在、地球環境問題や食品の安全性に対する国民の意識が高まる中、農業を持続的に発展させていくために環境に配慮した生産活動を推進し、農業と環境とが望ましい関係を築いていくことが求められております。農業の果たす役割は食料生産にかぎりません。農村社会の形成、土地資源及び景観等の農村環境の保全向上など、農業生産は環境との深い関わりの中で日々営まれています。地域農業を守ることは、自然環境や土地資源及び水資源を守ることに繋がることはここでいうまでもないことであると思っております。</p> <p>現在、国は農地・水保管理支払交付金や環境保全型農業直接支援対策等の制度を設けて推進しておりますが、来年度より多面的機能直接支払交付金の制度を導入すべく検討されているとお聞きしておりますが、この多面的機能直接支払交付金制度について概要についてお伺いしたいと思っております。</p> <p>また、農業と地域農業との関係がいっそう密接不可分なものとなる中、俱知安町として基幹産業である農業を環境と調和した農業生産活動への支援の取り組みについて、土づくりという観点も併せて、どのようなお考えのもと推進していこうとしているのか町長のお考えを伺いたく思います。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
36	三島 喜吉	農村部の避難所の整備 について	<p>防災・減災に対する取り組みが東日本大震災以降活発に議論されておりますが、倶知安町の地域防災計画の中で避難所・避難場所が設置されておりますが、この中で農村部において13カ所の避難所・9カ所の避難場所が設置されております。しかし住民の中で本当に安心できる避難施設かどうか疑問の意見が寄せられております。今年度予算で南地域会館・北地域会館の耐震工事が決まっておりますが、農村部における地域会館は建設されて年数が経過している施設が多いのも現状であります。</p> <p>そこで農村部の避難所における耐震に対する状況についてどう把握しておられるのか伺いたく思います。また今後災害が起きた時の拠り所となる施設でありますので、年次計画で整備をしていく必要があると思っておりますが、町長のお考えを伺いたく思います。</p>	町長	